定理 1.34 集合 A, B, C に関してつぎが成り立つ。

- (1) $A \approx A$
- (2) $A \approx B \Leftrightarrow B \Leftrightarrow A$
- (3) $A \approx B$ かつ $B \approx C$ ならば $A \approx C$

【証明】

- (1) I_A は $A \rightarrow A$ の全単射関数であるので , $A \approx A$ である。
- (2) $A \approx B$ ならば, $A \to B$ の全単射関数 f が存在する。よって, f^c が $B \to A$ の全単射関数である。ゆえに, $B \approx A$ である。
- (3) $A \approx B$ かつ $B \approx C$ ならば $A \rightarrow B$ の全単射関数 $f \in B \rightarrow C$ の全単射関数 g が存在する。よって,合成関数 $g \circ f$ が $A \rightarrow C$ の全単射関数である。ゆえに, $A \approx C$ である。